

ประกาศสำนักงานคณะกรรมการลงทุน

ที่ ป.2/2566

เรื่อง แนวทางการจัดทำรายงานการศึกษาความเป็นไปได้ของโครงการ

非公式訳

投資委員会事務局布告

第 Por. 2/2566 号

件名：可能性調査報告書の作成指針

投資委員会のプロジェクト認可基準に基づき行うため、仏暦 2520 年（1977 年）投資奨励法第 13 条および仏暦 2565 年（2022 年）8 月 17 日投資委員会の決議の権限に基づき、事務局は、投資金額（土地代および運転投金を除く）20 億バーツを超える投資奨励申請プロジェクト向けのプロジェクトの可能性調査報告書（Feasibility Study）の作成指針を定める。詳細は布告の添付書類の通りとする。

発布日：仏暦 2566 年（2023 年）1 月 10 日

ナリット・テートサティールサク

(ナリット・テートサティールサク)

投資委員長官

投資金額（土地代および運転投金を除く）20 億パーツを超える
投資奨励申請プロジェクトの可能性調査報告書

1. プロジェクトの概要

奨励申請者、製造する製品、投資金額、工場立地、従業員数、使用する原材料、技術などプロジェクトの概略

2. 産業の概略

2.1 奨励申請する製品と関連した他の産業との関連、国内外における産業のサプライチェーン（Supply Chain）を説明すること。

2.2 奨励申請する製品の需要、主要輸出先およびその将来の成長率の見通し

3. プロジェクトの妥当性

3.1 技術面

- 生産するにはどのような技術があるのか、それぞれどのようなメリット・デメリットがあるのか、各国の工場で使用されている技術は何か、プロジェクトでその技術を採用した理由は何か
- 技術支援をするのは誰か、どの面での技術支援か、技術を提供する上でどのような制限があるか、技術使用料はいくらか
- どのような生産工程があるか
- 原材料の調達先やその充足性、そして将来、原材料をタイ国内で製造・調達する可能性
- 工場の立地場所について、その県を立地場所を選んだ理由、水、電力、その他のインフラが充分か否か

3.2 労働面

- 各レベルの労働者の使用
- 労働力需要計画および必要な労働者のスキル
- 労働者の開発計画および／または研修計画
- 技術移転計画

3.3 環境への影響

- 原材料、製品または製造工程は環境問題を及ぼすか否か、どのような環境問題があるか
- 環境汚染問題対策・予防措置：環境汚染予防策実施のための支出や、機械への投資を含む
- 温室効果ガス排出量
- 温室効果ガス排出量の削減計画

3.4 研究開発：研究開発計画に関する説明

- 製品の品質改良、製品設計
- 原材料および労働力の節約の面を含む生産効率向上
- 製造工程の改善
- 原材料の品質向上

4. 経済への影響

4.1 奨励により国がどれだけ収入を失うか

- 法人所得税
- 機械にかかる税金
- 原材料にかかる税金

4.2 経済全体へのメリット

- タイ国内における付加価値
- 経済性、または外貨の純導入額
- タイ国内における雇用の増加
- 地方での工場設立
- 関連産業へのメリット

4.3 プロジェクトに基づく投資がない場合におけるタイへの影響

5. 政府の支援

5.1 必要な政府からの支援 例：電力、水、インフラ、労働者供給、従業員の教育研修 (Upskill and Reskill) など

5.2 政府がそのことを支援した場合におけるタイへのメリット

注意：サービス事業の場合、適切に応じて詳細を変更することが出来る。
